

## ○修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）

### I. 養成する人材像

多様な価値観と広い視野を持ち、高度・多様化する先端技術とグローバル化に対応できる実践的で創造力豊かな開発型技術者

### II. ディプロマ・ポリシー

#### 1. 生産システム工学専攻のディプロマ・ポリシー

養成する人材像をもとに、下記の能力及び姿勢を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して、修了を認定する。

- (A) 多様な価値観を理解できる協働性を持ち、世界的視野で物事を考えることができる能力
- (B) 社会や自然に関わる科学的知識、融合複合分野に関する基礎的知識及び専門分野における基盤知識を活用できる能力
- (C) 科学技術分野における諸課題について、主体的に計画して取り組み、知識を統合・発展させて解決できる能力
- (D) 論理的な思考力、記述力、成果発表と議論の能力及び国際的コミュニケーション能力

#### 2. コースのディプロマ・ポリシー

##### 機械・制御コース

生産システム工学専攻のディプロマ・ポリシーに加え、機械・制御コースは、その目標とする人材を育成するため、以下に掲げる能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して、修了を認定する。

- (1) 機械工学及び制御工学に関する体系的な専門知識と技術
- (2) 機械、メカトロニクス、材料工学等の応用技術
- (3) 機械、メカトロニクス、材料工学等の視点に立って産業界における役割を理解し、工学的課題解決に向け能動的かつ計画的に取り組むことのできる実践的能力

##### 電気電子・情報コース

生産システム工学専攻のディプロマ・ポリシーに加え、電気電子・情報コースは、その目標とする人材を育成するため、以下に掲げる能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して、修了を認定する。

- (1) 電気・電子工学及び情報工学に関する体系的な専門知識と技

術

- (2) エレクトロニクス、情報通信技術、信号処理技術等の応用技術
- (3) エレクトロニクス、情報通信技術、信号処理技術等の視点に立って産業界における役割を理解し、工学的課題解決に向け能動的かつ計画的に取り組むことのできる実践的能力

#### 応用科学コース

生産システム工学専攻のディプロマ・ポリシーに加え、応用化学コースは、その目標とする人材を育成するため、以下に掲げる能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して、修了を認定する。

- (1) 応用化学に関する体系的な専門知識と技術
- (2) 化学プロセス、材料工学、生物工学等の応用技術
- (3) 化学プロセス、材料工学、生物工学等の視点に立って産業界における役割を理解し、工学的課題解決に向け能動的かつ計画的に取り組むことのできる実践的能力